

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会学校教育部 学校教育推進室 令和4年6月13日
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあさをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働

一人ひとりの学びを支援する学習ツールを導入

今年度より、子どもたちの新しい学びのツールとして、AI型教材「Qubena」を導入しました。

「Qubena」は子どもたちに配布されているiPad等で取り組めるデジタルドリルです。AIが搭載されており、解答データや過去の学習履歴から間違いの原因を特定し、子どもたちのつまずきのポイントとなつた問題に立ち返って出題します。子どもたちは、自分の理解度に合わせた学習をすることができるので、知識・技能の習得・定着に効果的です。



自分に合った問題
なので集中して
取り組める



また教員は、子どもたちが解いている問題、解答時間、正答率などの学習データをリアルタイムに収集・分析できるので、一人ひとりの理解度を把握し、個別に適切な支援をしたり、クラスの状況に合わせた学習計画を作成したりして、子どもたちの学びを支えることができます。

実際に「Qubena」を使用した子どもからは、「解説を見ながら自分で勉強が進められる」「自分の理解度がABCDで表示されるので、どこを勉強すればよいかわかる」などの意見もあり、自ら学ぶ力の向上にもつながっていることがわかります。

今後も「Qubena」の活用を通して、適切な学習指導や評価、またクラス全体の状況を踏まえた授業づくりを促進します。

学校図書館の利用促進へ～子どもと学校図書館をつなぐ～

令和3年度より学校司書が全小中学校に配置されています。学校司書は、学校図書館の運営を担う職員です。主な職務としては、学校図書館の整備・本の読み聞かせ・調べ学習の推進支援など学校図書館を活用する学習活動が円滑に行われるよう、学校図書館担当教職員等と協力しながら学習の支援を行っています。今年度は、4月27日に第1回学校司書連絡会を花園図書館で開催しました。各校で昨年度に取り組んだ実践事例（子どもたちにとって使いやすい図書館環境の整備方法・各教科の授業づくり・読書推進活動等）について共有しました。今後の学校図書館整備や学校図書館教育を進めていく上で参考となる有意義な連絡会となりました。



参加者の感想
先生たちとの連携方法、配架方法、授業との関わり方等交流で得たことを、勤務校の学校図書館でも活かしていくたい。

学校司書が、季節や学校行事に合わせて、掲示物やおすすめ本のコーナーを設置しています。
(上の写真は、節分に関わる本、下の写真は平和について考える本を学校図書館の中から集めたコーナーです)



6月は「子どもの安全確保推進月間」

大阪府教育庁では、6月を「子どもの安全確保推進月間」、また6月8日を「学校の安全確保・安全管理の日」と定めています。

学校園では危機管理体制の点検や教職員研修、子どもの危険予測・回避能力の向上、安全への意識向上に向けた取組みとして防犯教室や訓練を実施しています。

『愛ガード運動』も今年で18年目を迎えました。雨の日も風の日も登下校の見守り活動をしていただいている協力員のみなさまに、心よりお礼申し上げます。今後も、子どもたちが安心して元気に学校園生活が送れるよう、学校園・家庭・地域が一体となった取組みを推進していきます。みなさまには以下の点についてご協力お願いします。



- 愛ガード運動への協力（新たに協力いただける方は小学校にお問い合わせください）
- 散歩や水やり等をしながらの「ながら見守り」 ○不審者被害はまず警察に通報することなど



愛ガード協力員さんの見守り活動の様子



「地域の子どもは地域で守る！」を合言葉にたくさんの愛ガード運動協力員の方の力で、この活動は続いています。



熱中症を防ぐために

熱中症は、暑い環境で体温の調節ができなくなってしまった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、最悪の場合は死に至る疾患です。誰でも熱中症になる可能性があり、運動中だけでなく、室内でも起こります。

暑さ指数(WBGT)が高い時のマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります！

「新しい生活様式」×熱中症予防

1. 暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子を活用
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動する

2. こまめに水分補給をしましょう

- ・1日あたり1.2Lをめやすく水分補給
- ・大量に汗をかいたときは塩分も忘れずにとる

3. エアコンを使用しましょう

- ・昼夜を問わず、エアコン等を使用して部屋の温度を調節する
- ・エアコン使用時も換気する

4. 日頃から体調管理をしましょう

- ・暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で適度に運動をする
- ・体温測定と健康チェック